

mamex
drawn by SORAMAME

夫 風間千景

妻 雪村千鶴



R-18!
X-RATED

生徒会長
と
勝嫁
と
下着



まえがき

はじめましてのかたもこんにちは、そら豆です。
4冊目の風千本になりますそして SSL 本です!! (´>ωθ`)

風間会長かわいいな~!
無印とは 180 度キャラが違う会長さんですが、
個人的には可愛くて仕方ありません (^ω^)
香り立つ童貞臭がなんともなんとも素敵だね!
嫁探しになぜか共学校じゃなく男子校に編入してきたり、
千鶴ちゃんが入学してこなかったら本当に
どうするつもりやったんや会長…。

そして今回も素敵なゲスト様から原稿を頂きました! (^ω^)b 三 b
この本の最大の見所となっております…!

ではでは、少しでもお楽しみいただけましたら嬉しいです!

そら豆

今週末…
ですか？



そうだが
予定は空いて
いるな？

今週末は
古文の課題が
多くて

そちらを
進めたいので…
ごめんなさい

なにイ…？
古文…だと？



おのれ…土方め
つまらぬ課題で
嫁との逢瀬の
邪魔をしておつて

俺の力で
取り下げさせて
くれる

だつ…
だめです!!

土方先生も
私たち生徒の事を
考えた上で

厳しくして下さいって
いるんですから!!

ふん…

ならば俺自ら
お前に教授して
やろう

え…？

決まりだな
週末は生徒会室に
来るといい

確かに風間先輩の
教え方は分かり易いので
ご教授いただけるのは
ありがたいのですが

それでは先輩の
大事な休日を潰して
しまいますし…

なに
遠慮は要らぬ

俺がお前と
共に過ごしたいだけ
なのだからな

風間先輩…

これも
デートの内に
入るのかな？

だとしたら
これが私たちの
初デートって事
なるのかな…

楽しみ
だけど…

でも…

二人きり
なんだよね

生徒会室で私たちは
お互いの想いを交わして

あときは風間先輩に
そのままの勢いで
押し倒されてしまい

千鶴：
我が愛しき嫁

どうかこの身を…
この心を癒やしては
くれないか…

天霧さんが部屋に
戻ってきたこともあって
あの日は何もありません
だったけど

明日
もし同じ状況に
なったとしたら

私はどうしたら
いいんだろう

あとききだつて
本当はあのまま
流されてしまつても…

ぼろっ

なっ…!!
なに考えて
いるの私はっ!!

明日は勉強教えて
もらうだけなのにつ

…でも一応
念のために…

おん…

この前
お千ちゃん達と
買いに行った
新しい下着…

はいて
行った方が
いいのかな…



カキ

カキ

……

勝負下着を
はいてきたのは
いつまで…

これじゃまるで
期待して準備万端で
来たみたいじゃない…!!



おい千鶴

扉の前で
何をしている
入らぬか



しかもこの下着って
お千ちゃんたちの

風間さんって
大人のひとやろ？

ほんなら普段より
大人めなもんを
買うたらええんと
ちゃう？

……話に乗せられて
買ったやつだから

いつもよりだいぶ
攻める感じのやろ…

カキ

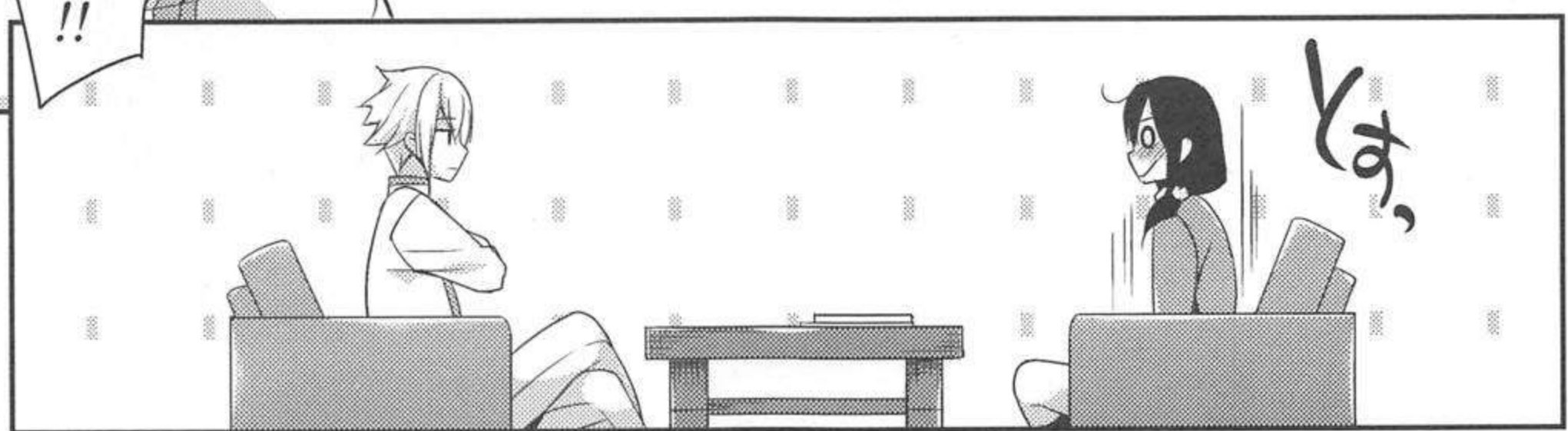


は…はいっ!!

ああ そうだ
予定より少し
早めではあるが
席に着け
始めるぞ



か…風間先輩も
いま来たところ
ですか？



今だつて
意識しちやつて
仕方ないのに

隣だなんて
絶対ムリっ!!

あぁあぁあぁ



……おい

はっ…
はいっ!?

なぜ向かいに
座る……

そこでは声が
届きづらいでは
ないか…

いえっ!!

風間先輩の美声は
こちらまで
届いております」



…わかった
お前の好きに
したらいい



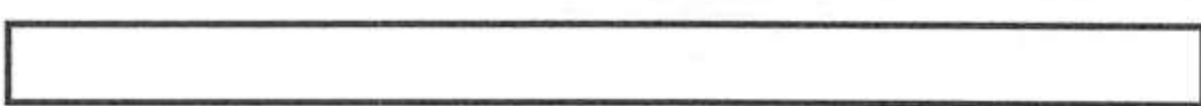
せつかく風間先輩が
私のために時間を
割いてくれたんだから

ちやんと集中
しないと……



はい……

……じつかりしなまきや



あ…はい！
休憩ですね

それじゃ私
お茶を…

そうではない

今日はここで
切り上げる

千鶴
この辺に
しておくか



そっ……
そんなことは……

無理をするな
見ていればわかる

お前の些細な変化に
気付けぬほど
俺は鈍くはない

なに 俺の気が
回らなかったただ
気にするな



え……？

俺が傍そばにいと
集中できぬだろう



前にこの場で
あのような行為に
及ぼうとしたのだ

警戒されたところで
無理もない話だ



俺はお前を
傷付けたくはない

誰より大切だと
思っているのだ

違う……

先輩は何も
悪くない

私のことを
こんなにも大切に
考えてくれるのに

私が……
おかしな態度を
取ってしまったせいで

……怖がるお前を
無理に抱く
つもりもない

…千鶴？

恥ずかしくても
ちゃんと本当のこと
伝えなくちゃ

想いが通じたあの日…
もう二度と先輩に

不安な思いを
させたりしないって
決めたんだから

実は…
下着を…

はいて
きたんです…

…お前は普段
下着をはかぬ
のか……？

違います!!
はいてます!!

その…下着を
買ったんです…

う…うちには
地味なものしか
なかったから…

かあ
ああ

先輩の好みは
どんなのかな…とか
考えながら…

それで…今日それを
はいてきて…

もじ

もじ

でもっ…思えば
大人すぎて
私には全然
似合っていないし

逆になんだか
恥ずかしく
なってきた…!

おまけに
先輩のことも
意識しちゃうし…

それで つい
避けるような態度を
取ってしまった…

千鶴



ありがとうございます
千鶴

ど…どうして
ですか…?

私はただ一人で
空回りしていた
だけで…

俺を想って
くれたのこと
なのだろう?

それを喜ばぬ者が
どこにいる

愛する者の好意を
直に感じられる
というのは…

こんなにも
幸せなこと…
なのだな

風間…先輩…



……嫌か？

っ……!!

どきん



千鶴……見せてくれるか？

おやう

え……えっ!?

でもさっき抱かないって……

お前のせいで治まらなくなったではないか

嫌だというならば無理には抱かぬが……



い……

いや……じゃ……

ない……

で……す……

俺に全て任せろ……

あ……風間先……ぱ……い……

んっ……!

ん……ん……

ぶっ……



んっ…♡
風間
せんば…♡

んん…っ

お前は今のままで
充分俺にふさわしい

はっ…

はっ…
はぁっ…

身の丈を気にし
背伸びする必要など
ないのだぞ



だが…たまには
こんなお前も
悪くはない

はっ…

はぁっ
はっ…



きれいだ…
千鶴

や…胸は…
私…小さいから…

んっ…!

恥ずかしい…
です…っ



聞こえるか？
俺の指に絡みつく
この音が

奥からあふれ出て
止まらぬぞ？

これしきで
達するとは…
随分と淫らな
身体をしている



膣^{ナカ}内も熱くて…
指がふやけそうだ

んっ…♡

んんッ!!

やっ!? ああッ!!

だめっ! そこ
力抜けちや…ッ

んんッ…



ほう…?
快感で身体が
ゆるんだか?

や…なんで…

止まらな…

あ…あ…



あッ♡アあッ♡

んああッ♡

は…あ…ッ

あ…ッ



泣くな 千鶴…

構わぬ
もっと見せろ

ん…っ

だっ…だっ…
こんなの…
恥ずかしすぎて…

お前の全てを
俺の前で
さらけ出せ



伝わるか…?
お前を求め
固く張り詰めて
いるだろうか?

ふ…あ……

先輩の…
熱くて固い…

こんなになるまで
私のこと求めて
くれてるなんて…



求められることが
幸福すぎて

頭が…
クルクルする…

も…早く
ください…い…っ

私も…先輩が
欲しい…です…

私も…
我慢できなく
なってきたやう…

先輩とひとつに
なりたい…っ

挿れるぞ
千鶴…



苦しいか...
千鶴...

へ...いき
です...

私の一番奥で...
先輩とつながります...

もう少し...
このまま...
瞳内で...先輩を
感じたい...

落ち着いたか
千鶴

ん…あッ…

あッ!!

は…い…

動いて…
先輩

あなたの
好きにして…

あッ♡

んんっ

んんっ♡

んッ♡



ふっふっ♡ あっ♡
奥まで来てる♡

おなかの奥っ
こすられると…っ♡

あたま…真っ白に
なるよあ…っ！



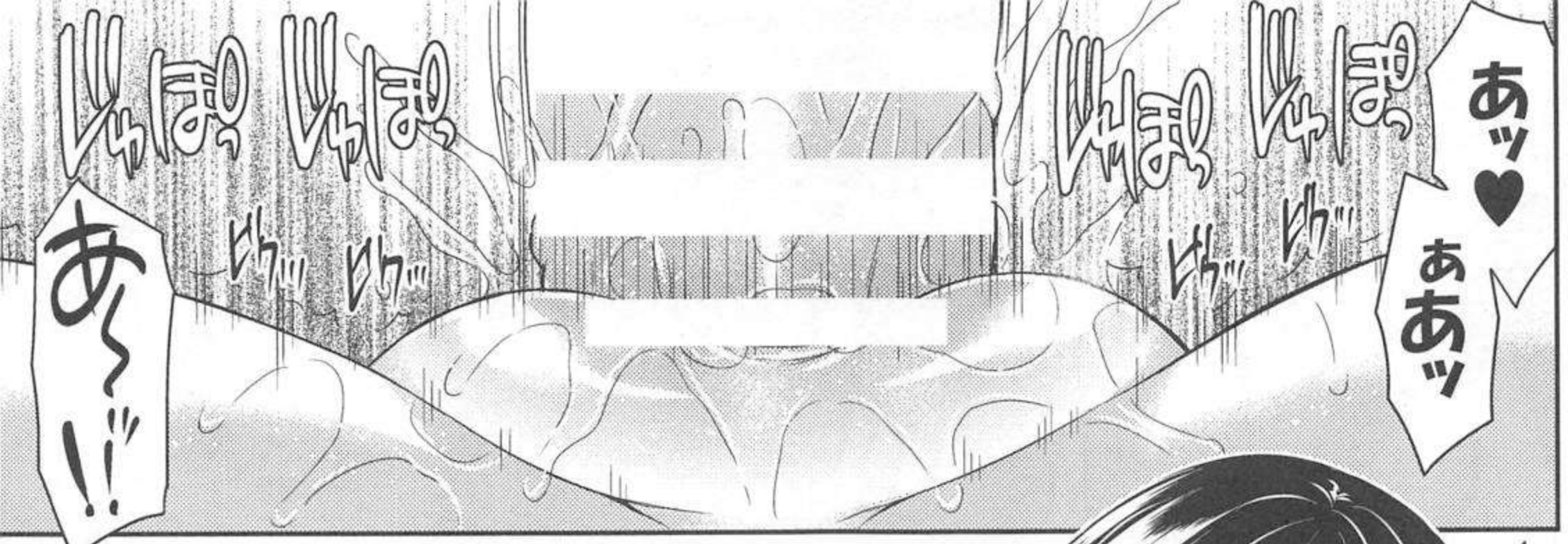
あっあっ♡
あっあっ♡

やあ…っ！
な…っこれ…えっ♡

最奥をこすり
上げると…

膣内なかが切なげに
締め付けてくる…っ

くっ…！
ここか千鶴？
お前の悦いところは



あッ♡
あッ

あッ!!



射精^だすぞ
千鶴…っ

お前の
膣^な奥に…っ!!

は…♡

だして…♡
だして…♡

私のなか♡
先輩でいっぱい♡



あッ♡
あッ♡
あッ♡

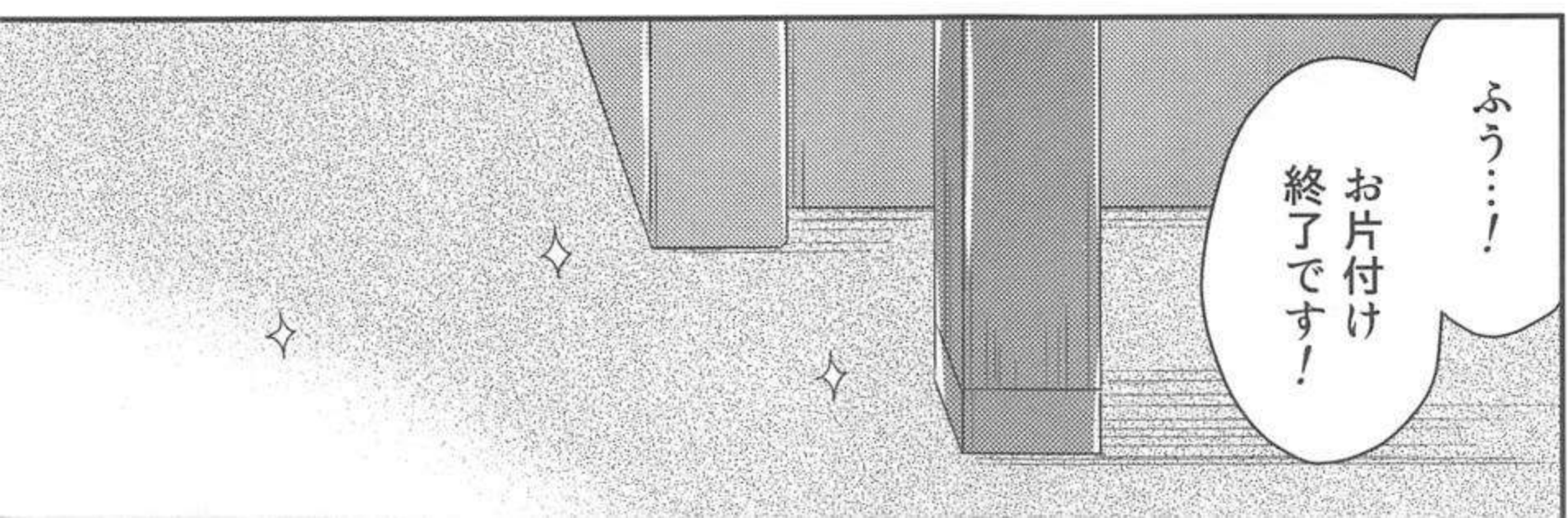
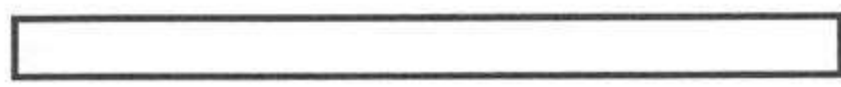
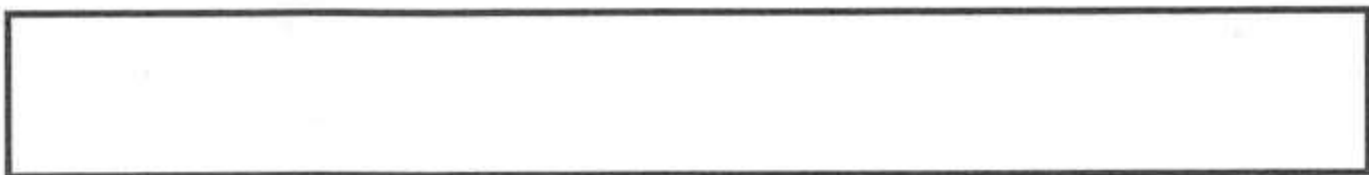


ふ…あ…♡
やあ…♡まだ…
抜かな…いで…



まだ…このまま
先輩のこと…

感じて…
いたいです…♡



ふう…！
お片付け
終了です！

後始末ならば
手伝うと言うて
おろうに
頑固な奴め

だつ…
だめです!!

私が…その
粗相したのですから
これぐらい自分で
片付けます!!

おかげで課題は
進まなかったがな

う……
それは…

まあいい

休みならば
明日もある

え…?

俺が付き添えば
本来 一日で
片付く量だ

明日だけで
充分終わる
だろう

明日もお付き合
い頂けるのですか…?

当然だ

…お前と共に
過ごすための口実だ
気にするな

風間先輩……

先輩は
少し誤解を
されがちなんだけど

それは本来の彼を
表に出さないからで

本当は思いやりに
満ちた優しい人で

ならば明日は
俺の家で課題を
進めるか

先輩の
お家ですか？

俺の部屋ならば
ベッドもあるしな

都合がいい
だろうか？

なっ……!!

何の話ですっ!?

明日は普段通りの
下着で構わぬぞ

ですからっ!!

私は何をしに
行くんです!?

冗談だ

たまには
私を困らせるような
意地悪も言っけねど

そんなところも含めて 先輩のことが大好きだから

私のことを愛してくれるこの人と いつまでも一緒にいられますように

end.

あとがき

ここまでお読み下さりありがとうございました! (*´ω`*)

今回の風千本の本来のコンセプトは

「初めて同士の初々しい初体験」だったはずなのですが、
蓋を開けてみたらまったく別の物になってしまいました。

『風間先輩違います! そこは違う穴です!』とか

そんな話にしたかったはずなのに、会長は微妙に手慣れているわ、
千鶴ちゃんも案の定、常日頃から欲求不満に陥っていそうな
性欲強そうな子になってしまい…。

ですが個人的に女の子の方が性欲強い感じのえろ漫画が大好きなので
これからも千鶴ちゃんには性欲全開で頑張っていたらこうかと思います (^q^)

そして素敵な風千イラストを描いて下さった

ゲストのうづきれいさん! 本当にありがとうございました!!

2人ともかわいい or かつこいいのに、どことなく漂うエロス…!

家宝にさせていただきます…!!!!

ではでは、ここまでのお付き合いありがとうございました!

機会がありましたら、次の本でもお会いできれば嬉しいです (>ω<)

そら豆



「生徒会長と嫁と勝負下着」

発行 mamex ☐ <http://mamex.sblo.jp/>

発行人 そら豆 ☒ ID : 8206677

発行日 2014年11月23日 初版

印刷 スズトウシャドウ印刷

未成年者の閲覧を禁じます。
無断転載、アップロードを禁じます。

